

科目区分 基礎分野

科目名 家族社会学 1 単位 (30 時間)

- 科目目標：1. 社会の構造や特徴を学び、社会的存在としての人間を理解する。  
 2. 家族という集団について学び、その変容と現状について理解する。  
 3. 人々の行為と社会の関係性について、多角的に考える視座を養う。

開講時期：1 年次前期

| 単元名           | 時間数                             | 単元目標                          | 内 容   | 授業形態 |
|---------------|---------------------------------|-------------------------------|---|------|
| 社会学とは何か       | 10                              | 社会の構造や特徴を学び社会的存在としての人間を理解する   | 1. 「社会」とは<br>2. 行為と役割<br>3. 集団と家族<br>4. 信頼と社会<br>5. 社会調査の基礎<br>6. 社会的存在としての自己 | 講義   |
| 家族をめぐる社会学     | 10                              | 家族という集団について学び、その変容と現状について理解する | 1. ジェンダーと近代家族<br>2. 現代社会と家族の多様性<br>3. 都市とコミュニティ<br>4. 家族とライフコース<br>5. 女性と労働   | 講義   |
| 社会についての多角的な視座 | 10                              | 人々の行為と社会の関係性について、多角的に考える視座を養う | 1. 格差社会と貧困<br>2. メディアとコミュニケーション<br>3. グローバル化と多文化社会<br>4. 医療と現代社会<br>5. ケアと社会  | 講義   |
| 評価            | 筆記試験                            |                               |   |      |
| テキスト          | 基礎分野 社会学 医学書院<br>参考文献：講義内で紹介します |                               |   |      |

科目区分 基礎分野

科目名 教育学 1単位(30時間)

- 科目目標：1. 教育の基本的な考え方とあり方を理解する。  
 2. 人権の視点から「教育」に対する理解を深める。  
 3. 「看護」と「教育」の関わりについて理解する。  
 4. 成人教育の理論・方法を、看護実践及び看護師(専門職)としての力量形成に活かせるようにする。

開講時期：3年次前期

| 単元名         | 時間数 | 単元目標                  | 内 容  | 授業形態     |
|-------------|-----|-----------------------|--|----------|
| 教育とは        | 6   | 教育の基本的な考え方とあり方を理解する   | 1. 「教育」に対する認識を問返す(演習)<br>2. 「学び合う」ということ — アクティビティを通じて体験的に考える(演習)<br>3. 生涯学習とは何か — 「私」の学習史と自己形成   | 講義<br>演習 |
| 基本的人権としての教育 | 4   | 人権の視点から「教育」に対する理解を深める | 1. 基本的人権としての「教育」「学習」<br>1) 学ぶ機会を奪われてきた人々の存在に着目して<br>2) 教育法規の解説   | 講義       |
| 看護と教育       | 10  | 「看護」と「教育」の関わりについて理解する | 1. 「看護」と「教育」のつながり<br>1) 看護師をめざす私たちが「教育学」を学ぶ意味とは(演習)<br>2) 対人援助職に求められるもの<br>2. 社会教育とは何か — なぜ、社会教育に着目するのか<br>3. 人々の生涯学習を支える仕組み — 社会教育機関を中心に<br>4. 社会教育指導者としての看護師 — 社会教育職員の役割と専門性に学ぶ<br>5. 院内学級や特別支援教育についての理解 | 講義<br>演習 |

| 単元名            | 時間数                    | 単元目標                               | 内 容  | 授業形態     |
|----------------|------------------------|------------------------------------|--|----------|
| 成人教育の<br>理解と実践 | 10                     | 成人教育の理論・方法を、<br>看護実践に活かせるように<br>する | 1. 成人学習者の特徴<br>ー ペダゴジー・アンドラゴジー・<br>ジェロゴジー<br>2. 困難を抱えた人々のエンパワ<br>ーメントと学習<br>3. 地域における健康学習の実践<br>ー 実践記録を読む（演習）<br>4. 超高齢社会の課題（認知症）と<br>向き合う社会教育実践<br>ー 実践記録を読む（演習）<br>5. 学ぶこと、生きること<br>ー 授業「教育学」の省察（演習） | 講義<br>演習 |
| 評価             | 筆記試験                   |                                    |  |          |
| テキスト           | 講師作成資料<br>講義時に講師が提示する。 |                                    |  |          |

科目区分 基礎分野

科目名 心理学 1 単位 (30 時間)

科目目標：1. 人間の心の働きについて学び、自己と他者を理解する動機付けとする  
2. 人間の発達に関する心理の特徴と変化を知る

開講時期：1 年次前期

| 単元名        | 時間数           | 単元目標                 | 内 容  | 授業形態 |
|------------|---------------|----------------------|--|------|
| 心理学とは何か    | 8             | 人間の心の働きについて理解する      | 1. 心理学とは何か<br>2. 感覚・知覚と心理<br>3. 記憶と心理<br>1) 記憶の働き 2) 知識<br>3) 再生と再認 4) 忘却  | 講義   |
| 行動と人間理解    | 10            | 動機付けや学習について理解する      | 1. 動機付けの理解<br>2. 内発的動機<br>マズローの欲求階層説<br>1) 動機付けのメカニズム<br>2) フラストレーションと適応<br>3. 葛藤 学習性絶望<br>4. 思考と心理<br>1) 問題解決 2) 学習<br>5. 学習の理解 (古典的条件付け、オペラント条件付け) | 講義   |
| 発達と人間理解    | 8             | 人間の発達に関する心理の特徴と変化を知る | 1. 発達と心理<br>2. 青年期の発達 同一性について<br>3. 個人・家族の発達と親子関係<br>4. 様々な発達理論  | 講義   |
| パーソナリティの理解 | 4             | パーソナリティを理解する         | 1. 知能と知能検査<br>1) 知能とは何か<br>2) 知能の測定と知能指数<br>2. 性格について<br>1) 性格とは何か<br>2) 性格理論<br>3) 性格の決定要因<br>3. カウンセリングについて  | 講義   |
| 評価         | レポート          |                      |  |      |
| テキスト       | 基礎分野 心理学 医学書院 |                      |  |      |

科目区分 基礎分野

科目名 論理的思考Ⅰ 1単位(15時間)

科目目標：物事を論理的に考え、文章で表現するための思考力を身につけることができる。

開講時期：1年次前期

| 単元名            | 時間数                            | 単元目標                  | 内 容  | 授業形態 |
|----------------|--------------------------------|-----------------------|--|------|
| 論理的思考と<br>文章表現 | 15                             | 論理的に思考し文章で表現する方法を理解する | 1. 論理的思考とは<br>2. 文の基本<br>3. 文章の組み立て<br>4. 論文の作法<br>5. 作文、レポートの書き方<br>6. 文章読解 | 講義   |
| 評価             | レポート                           |                       |  |      |
| テキスト           | その先の看護を変える気づき 学びつづけるナースたち 医学書院 |                       |  |      |

科目区分 基礎分野

科目名 論理的思考Ⅱ 1単位(15時間)

科目目標：論理的思考力および批判的思考力を身につけるとともに、コミュニケーション能力や自ら問題を解決する力を養う。

開講時期：1年次後期

| 単元名      | 時間数                            | 単元目標                        | 内 容  | 授業形態     |
|----------|--------------------------------|-----------------------------|--|----------|
| 論理的思考の活用 | 15                             | 論理的な思考を用い意見を述べる方法を理解し、実践できる | 1. 論理的思考の活用と実践<br>2. 論理的思考、批判的思考力について<br>3. ディベートの基礎<br>1) ディベートの意義と効果<br>2) 論題について<br>3) ディベートの流れと反駁（はんぱく）の方法<br>4) 勝敗の決定と判定の方法<br>4. 情報収集と分析<br>5. ディベートの実際（アクティブラーニングを活用） | 講義<br>演習 |
| 評価       | レポート                           |                             |  |          |
| テキスト     | その先の看護を変える気づき 学びつづけるナースたち 医学書院 |                             |  |          |

科目区分 基礎分野

科目名 哲学 1単位 (15時間)

科目目標：哲学的な考え方、物の見方について学習し、人間の存在や価値観について理解する。

開講時期：1年次前期

| 単元名      | 時間数    | 単元目標                   | 内 容   | 授業形態 |
|----------|--------|------------------------|---|------|
| 哲学の考え方   | 8      | 哲学の歴史を学び、人間の存在について理解する | 1. 哲学とは<br>2. 古代の哲学<br>3. 中世の哲学<br>4. 近代の哲学<br>5. 哲学と宗教 | 講義   |
| 哲学における人間 | 7      | 人間の基本的価値観について考えることができる | 1. 人間とは<br>2. 愛とは<br>3. 生と死                             | 講義   |
| 評価       | 筆記試験   |                        |   |      |
| テキスト     | 講師作成資料 |                        |   |      |

科目区分 基礎分野

科目名 人間関係論 1単位(15時間)

科目目標：人間関係の基礎となる自己理解・他者理解を深め、コミュニケーションスキルについて学ぶ

開講時期：1年次後期

| 単元名        | 時間数             | 単元目標                  | 内 容  | 授業形態     |
|------------|-----------------|-----------------------|--|----------|
| 人間関係の基礎的知識 | 6               | 人間関係の基礎を理解する          | 1. 人間関係論とは<br>2. 自己理解・他者理解<br>3. 対人関係と役割<br>4. 態度と対人行動<br>5. 集団と個人                                 | 講義       |
| 人間関係をつくる技法 | 4               | 人間関係をつくる技法を理解する       | 1. コミュニケーション<br>2. コーチング<br>3. アサーティブ-コミュニケーション  | 講義<br>演習 |
| 患者を支える人間関係 | 5               | 患者を支えるための人間関係について理解する | 1. 保健医療チームの人間関係<br>2. 患者・医療者関係<br>3. 患者・看護師間の相互作用の評価<br>1) リフレクション<br>2) プロセスレコード<br>4. 家族を含めた人間関係 | 講義       |
| 評価         | レポート            |                       |  |          |
| テキスト       | 基礎分野 人間関係論 医学書院 |                       |  |          |



科目区分 基礎分野

科目名 情報科学Ⅰ 1単位(30時間)

科目目標：情報倫理の現状と必要性を理解し、情報処理に必要なパソコンの基礎知識・活用技術を学ぶ。

開講時期：1年次前期

| 単元名         | 時間数                   | 単元目標                      | 内 容   | 授業形態 |
|-------------|-----------------------|---------------------------|---|------|
| 情報と情報社会     | 4                     | 情報と情報社会について理解する           | 1. 情報の定義と特徴<br>2. 社会と情報   | 講義   |
| 保健医療における情報  | 4                     | 保健医療における情報と情報システムについて理解する | 1. 保健医療と情報<br>2. 看護と情報<br>3. 医療における情報システム   | 講義   |
| 情報と倫理       | 6                     | 情報倫理について理解する              | 1. 情報倫理とは<br>2. 情報倫理と医療<br>3. 患者の権利と情報<br>4. 個人情報の保護<br>5. コンピュータリテラシーとセキュリティ               | 講義   |
| コンピュータの基本操作 | 16                    | コンピュータの基本操作を理解する          | 1. コンピュータの概要<br>2. Wordの基本操作<br>3. Excelの基本操作<br>4. パワーポイントの基本操作<br>5. インターネット上で役立つ情報へのアクセス | 講義   |
| 評価          | 筆記試験 70%、レポート 30%     |                           |   |      |
| テキスト        | 系統看護学講座 別巻 看護情報学 医学書院 |                           |   |      |

科目区分 基礎分野

科目名 情報科学Ⅱ 1単位(15時間)

科目目標：看護における情報収集と活用について学ぶ。

開講時期：2年次後期

| 単元名  | 時間数                     | 単元目標                  | 内 容   | 授業形態 |
|------|-------------------------|-----------------------|---|------|
| 情報処理 | 15                      | 統計処理の方法、看護研究への活用を理解する | 1. 既存の情報の収集方法<br>1) 文献検索<br>2) データ検索と利用<br>2. 質問紙調査によるデータ収集<br>1) 調査とそのプロセス<br>2) 調査の計画・準備<br>3) 調査の実施・データ収集<br>4) データ分析の準備<br>3. Excel による統計分析<br>4. 文字情報の整理<br>5. 情報の発表 | 講義   |
| 評価   | 筆記試験 50%、レポート 50%       |                       |   |      |
| テキスト | 4 steps エクセル統計 オーエムエス出版 |                       |   |      |

科目区分 基礎分野

科目名 英語 1 単位 (30 時間)

科目目標：看護活動に必要な英語を理解する。

開講時期：1 年次後期

| 単元名        | 時間数                      | 単元目標                  | 内 容   | 授業形態 |
|------------|--------------------------|-----------------------|---|------|
| 医療で用いられる英語 | 30                       | 医療現場で用いられる基礎的な英語を理解する | 1. 医療、看護における英語<br>1) 人体各部の名称<br>2) 主な疾患・症状・徴候を表す表現<br>3) 看護場面で用いられる表現 | 講義   |
| 評価         | 筆記試験                     |                       |   |      |
| テキスト       | 看護系学生のための英語コミュニケーション 南雲堂 |                       |   |      |

科目区分 基礎分野

科目名 英会話 1単位(30時間)

科目目標：看護場面における基礎的な英会話を習得する。

開講時期：2年次前期

| 単元名                 | 時間数                      | 単元目標                 | 内 容  | 授業形態 |
|---------------------|--------------------------|----------------------|--|------|
| 英語を用いた<br>コミュニケーション | 30                       | 看護場面における基礎的な英会話を習得する | 1. 看護場面における英会話<br>1) 健康状態の把握<br>2) 病状や症状のアセスメント<br>3) バイタルサインの観察<br>4) 検査<br>5) 援助<br>6) 緊急時 | 講義   |
| 評価                  | 筆記試験 80%、授業態度 20%        |                      |  |      |
| テキスト                | 看護系学生のための英語コミュニケーション 南雲堂 |                      |  |      |

科目区分 基礎分野

科目名 運動と健康 1 単位 (15 時間)

科目目標：運動と健康の関連を理解し、運動を通じた心身のリフレッシュ方法を学ぶ。

開講時期：3 年次前期

| 単元名   | 時間数               | 単元目標                               | 内 容   | 授業形態 |
|-------|-------------------|------------------------------------|---|------|
| 運動と健康 | 15                | 運動と健康の関連を理解し、身体を動かすことで心身のリフレッシュを図る | 1. 運動と健康とは<br>2. 現代生活と健康と運動<br>1) 運動が心身の健康に与える効果<br>3. レクリエーションの意義<br>4. 実技<br>1) ストレッチ、ヨガ<br>2) レクリエーション | 演習   |
| 評価    | 実技試験 80%、レポート 20% |                                    |   |      |
| テキスト  | 講師作成資料            |                                    |   |      |

科目区分 基礎分野

科目名 基礎分子生物学 1単位(15時間)

科目目標：生命現象について分子のレベルで理解する。

開講時期：1年次前期

| 单元名    | 時間数           | 单元目標                  | 内 容   | 授業形態 |
|--------|---------------|-----------------------|---|------|
| 細胞と遺伝子 | 15            | 生命を構成する細胞と遺伝子について理解する | 1. 生物の特徴と細胞の性質<br>2. 分子と生命活動<br>3. DNAのはたらき<br>4. RNAのはたらき<br>5. 染色体<br>6. 細胞<br>7. 発生と分化<br>8. 癌<br>9. 体を守るシステム：免疫 | 講義   |
| 評価     | 筆記試験          |                       |   |      |
| テキスト   | 基礎分野 生物学 医学書院 |                       |   |      |

科目区分 基礎分野

科目名 看護物理学 1単位(15時間)

科目目標：看護技術に関連する物理学の基礎を理解する。

開講時期：1年次前期

| 単元名          | 時間数           | 単元目標              | 内 容  | 授業形態 |
|--------------|---------------|-------------------|--|------|
| 身体ケアに関する物理学  | 8             | 身体ケアに関する物理学を理解する  | 1. ベクトル<br>2. 作用・反作用<br>3. トルクの原理<br>4. 重心と安定<br>5. 摩擦<br>6. 浮力<br>7. 体熱の産生と喪失                                     | 講義   |
| 治療・処置に関する物理学 | 7             | 治療・処置に関する物理学を理解する | 1. 圧力<br>1) 血圧<br>2) 酸素ボンベ<br>3) 低圧持続吸引<br>4) サイフォンの原理<br>2. 音、光<br>1) 紫外線、赤外線<br>2) 超音波<br>3) ファイバースコープ<br>4) 放射線 | 講義   |
| 評価           | 筆記試験          |                   |  |      |
| テキスト         | 基礎分野 物理学 医学書院 |                   |  |      |